可決すべき

委員長 山川恒雄

主な事業

びわ湖高島えんむすび事業 …162万円

Rするとともに、 寄付された市外の方への返礼品 を図るもの。 について、㈱高島屋と事業提携 ふるさと納税制度を活用して 高島市ブランドの魅力をP 寄付額の増加

)地方創生総合戦略推進事業 …1千万円

バウンド誘客促進事業の3事業 を追加するもの。 水産業振興戦略推進事業、 ることを受け、 ノル・オフィス事業、 に地方創生先行型の上乗せ分と 合戦略を策定する市町村を対象 して1千万円を上限に交付され 今年10月末までに地方創生総 高島サスティナ 農畜産業・ イン

本会議での討論

反対

日本共産党高島市議団

福井節子

平成26年度の決算は、前年度と比較

反対する。 もある。しかし、情報管理や個人情報 整備、延長保育事業など、必要な予算 度に係る予算や、 の問題など課題の多いマイナンバー制 く公共・農排下水対処予算であるため 中学校の大規模改造や介護事業所の 企業会計を念頭に置

成 ふるさと高島新風会 梅村勝久

増となりました。

観光物産プラザの整備などにより6%

歳出では、災害復旧事業や環境セン

など市債借入れにより5.%の増。一方、

ターにかかるダイオキシン対策工事

の国庫補助金、環境センター施設整備

伴う災害復旧事業や社会資本整備など すると、歳入は、一昨年の台風18号に

賛

等、必要なものを前向きに捉えたものふるさと納税や地方創生総合戦略 るものも多く、時代の変化に対応する 方も新たなシステムを構築しようとす 長保育に関する予算等も含め、 である。また、マイナンバー制度や延 ための補正でもあり、賛成する。 ふるさと納税や地方創生総合戦 国も地

> 減少し、国・県支出金等の依存財源は からなる自主財源が前年度に比べ4.8%

王財源と依存財源の構成比は、市税等

また、歳入の財源構成上からみた自

前年度に比べ10・8%増加しました。

そして、事業会計においては、平成

議案についても「可決すべきもの と決定しました。 可決すべきもの」と決定しました。 審査の結果、一般会計補正予算は 水道事業会計補正予算ほか2

●減債基金積立金 …5億699万4千円

)公共施設整備基金積立金 …5億円

するため積立てるもの。

市債の償還に必要な財源を確保

保するため積立てるもの。 公共施設整備に必要な財源を確

一認定ま

特別委員会

委員長 山川恒雄

本会議での討論

反対

日本共産党高島市議団

粟津泰藏

民をさらに拡大した。区民の要望 反対する。 ありきで進めた。上下水道で包括 がよせられたが極小規模校統廃合 行され、社会保障改悪で苦しむ市 市民的議論が尽くされない年度で 的業者委託をすすめ、 平成26年度は、消費税増税が執 庁舎課題で

賛成

高島新政クラブ 青谷

ので賛成する。 借り入れも新規発行額が返済額を な財政運営に向け努力されている 上回らないよう抑制する等、 でも着実に改善しており、市債の 実質公債費比率や将来負担比率

今後の予算編成や財政運営に活かされ

るよう審査を行いました。

結果や、行政効果を客観的に検証し

決算審査に当たっては、

予算執行の

分析指標などに大きな影響がありまし 適用したことにより、財務諸表や経営 26年度から新地方公営企業会計基準を

●健全化判断比率の状況								
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	県内市町平均 (H25)	早期健全化基準		
実質赤字比率 (一般会計を中心とした赤字の割合)	赤字なし	赤字なし	赤字なし	赤字なし	赤字なし	12.58%		
連結実質赤字比率 (全ての会計の赤字の割合)	赤字なし	赤字なし	赤字なし	赤字なし	赤字なし	17.58%		
実質公債費比率 (年間の借金返済額の割合)	15.9%	14.4%	13.4%	12.1%	9.6%	25.0%		
将来負担比率 (将来負担が見込まれる負債の割合)	151.8%	147.0%	113.6%	90.7%	41.2%	350.0%		

※この基準を超えると、財政再建のための計画をつくり、立て直しに取り組む必要があります。									
●歳入歳出決算状況	₹				(単位:千円)				
会計		年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額				
一般会計		平成26年度	29,925,385	28,952,509	972,876				
		平成25年度	28,300,979	27,219,416	1,081,563				
特別会計		平成26年度	14,506,500	14,473,347	33,153				
		平成25年度	13,930,357	13,919,739	10,618				
事業会計 (収益的収支のみ記載)	水道	平成26年度	1,006,720	981,681	25,039				
		平成25年度	676,174	714,394	-38,220				
	病院	平成26年度	4,967,692	5,322,792	-355,100				
		平成25年度	4,813,982	4,753,356	60,626				
	介護老人施設 (陽光の里)	平成26年度	444,225	475,435	-31,210				
		平成25年度	418,785	404,897	13,888				